

令和8年度よこすか環境教室（環境教育指導者等派遣事業）園児向けテーマ一覧

2 身近な自然

番号	テ - マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備考
8	アクティブなゲームによる生態系と温暖化の理解	・ゲーム化した動きでしくみを理解する。 光の子どもたち：温暖化の仕組みを理解する ・絶滅危惧種をモデルにしたシミュレーションゲームで理解を深める。 ○○の気持ち：生物と環境の関係を理解する 猟師が来たぞ：人と自然の関係を理解する	生態系や温暖化についてゲームを通じて学ぶ。	榎本 裕	園児	40分	講義、実習体験	20名	・走れるスペース	

3 廃棄物

番号	テ - マ	内容	学習の目標・効果	指導者	対象	授業時間	授業形式	授業ができる目安 (最大人数)	必要物品	備考
16	海のプラスチックごみは困りもの～プラスチックの使用を減らすヒントを考えよう～	横須賀、他の県、外国の海岸の海ゴミの現状を紹介。 保育園・幼稚園では、釣りゲームを実施。海に見立てたブルーシートの上でペットボトル、プラスチックごみなどを釣り上げ、その後、分別作業を学習する。 小学校の場合、折り紙でフタつき整理箱を作成。プラスチックの使用削減に	・低年齢からプラスチックごみや環境全般への興味関心を高める ・まず、現状を知り解決策のヒントをつかんで欲しい	吉田 誠裕	園児、小学生	40～90分	講義、実習体験	園児：約15名×2回 小学生：30～60名	・プロジェクター ・スクリーン ・ブルーシート ・折り紙用色画用紙	
17	楽しく学ぶごみ分別～ごみは正しく分別すれば資源になるよ！～	・実践参加型の分別紙芝居を見て参加していただきます。 ・楽しい仕掛けがあります。 ・子ども大人も分別を楽しく体験していただけます。	・ごみ分別を楽しく学ぶ。 ・分別を身近な生活で活かす。 ごみの簡単な歴史、現状、分別の必要性、分別することでどんな効果があるのか？など。	渡辺 智子	園児、小学生、中学生、高校生、一般	40分～（内容による）	講義	10～40名（対象年齢によるため要相談）	・紙芝居用のテーブル(机) ・分別するものを広げるスペース(畳一畳分くらい)	・ご希望内容に合わせてご相談。 ・打ち合わせは一回はできるといいます。

4 総合

28	オノマトペ（擬音語）で森の音を表現しよう	1 オノマトペについての講義 2 森の声を聞き、聞こえた音のオノマトペと森の絵を描く 3 各自のオノマトペを発表 4 書き出されたオノマトペを発表し、 5 感覚の違いや共有を確認 6 森の動きと生き物のゆりかごとなる森の大切さを知る	オノマトペ（擬音語）の便利さを知り、森の音を聞きながら想像し、絵に表現する。 森には多くの植物、生物があり、人間が生きていく上でも欠かせない働きがあることを学ぶ。	(株) JVCケンウッド	園児、小学生	約60分（調整可）	講義、ワークショップ	30名程度	・色鉛筆（必須） ・プロジェクター ・スクリーン ・長テーブル、イス（応相談）	1日1回実施まで
----	----------------------	---	--	--------------	--------	-----------	------------	-------	--	----------